

# 具体的な方策

平成25年6月20日

地域政策局

# 目 次

- |   |                              |      |
|---|------------------------------|------|
| 1 | コア人材の誘致                      | ・・・1 |
| 2 | 都市と自然の近接性の活用                 | ・・・2 |
|   | 自然と共生した地域づくり（地域）             |      |
|   | 「近接性」の魅力向上と情報発信（地域・農林）       |      |
|   | 定住のためのコンシェルジュ機能の強化（地域）       |      |
| 3 | 魅力的な都市空間づくり                  | ・・・4 |
|   | 公共物のデザイン化による質の高い空間の創出（地域・土木） |      |
|   | 公共空間や農地等を活用した芸術祭の開催（地域）      |      |
|   | 「魅力ある建築物創造事業」の取組拡充（土木）       |      |
|   | ハイセンスな飲食店(カフェ, レストラン)の誘致（地域） |      |
| 4 | 交流の場, 人材ネットワーク               | ・・・6 |
|   | 多様な人材の交流促進環境の創出（地域）          |      |
| 5 | 実践の場                         | ・・・8 |
|   | イノベーションに繋がる起業に対する支援（地域）      |      |

## 1. コア人材の誘致

### 背景・課題

コア人材を誘致するためには、地域環境面の取組だけでは十分な効果が見込めないと考えられるため、人材の誘致の方策を検討する必要がある。

コア人材に対し、直接的に対個人的なアプローチをすることが有効ではないか。

コア人材を講師とした人材養成機関の設置など、活躍の場を創出することが有効ではないか。

### 取組イメージ

#### コア人材の誘致促進（地域）

人脈を最大限活用し、インセンティブ(事業環境の整備, 税制優遇, 生活支援など)の提供によりコア人材の誘致を図る。

県出身者やふるさと広島に関心の高い人材の集まる「場」などを設置し、自主的な活動を支援することなどにより、新たな視点から、イノベーションを起こせる人材のU・I・Jターンを促進する。

【事例：nextひろしま（広島出身者による交流組織）】

#### コア人材の活躍の場の創出（地域）

複数の影響力のある人材を講師とする人材養成機関(人材育成塾など)を設置し、コア人材の活躍の場を創出するとともに、イノベーションの原動力となる人材の育成を図る。

## 2. 都市と自然の近接性の活用

### 背景・課題

広島県の充実した都市機能と豊かな自然が近接している地域特性は、東京や大阪といった大都市圏との差別化を図る上では、重要な「強み」となる。

これまで、この広島県の「強み」である「都市と自然の近接性」は、地域の魅力強化面において、活用されていない状況である。

「都市と自然の近接性」を活かした豊かな暮らし方を、広島型のライフスタイルとして明確化し、その強みを整理する必要があるが、市町との認識の共有が図られていない。



「都市と自然の近接性」を活かした、ゆとりある生活環境を強みとして、人材を惹きつけることが有効に機能するのではないか。

また、定住に繋げるためには、あらゆる生活環境のニーズに対応できるためのコンシェルジュ機能や地域に溶け込むための橋渡し機能等の仕組みを構築する必要があるのではないか。

市町と連携して、「都市と自然の近接性」を活かしながら、豊かな暮らし方ができることの情報発信や広島型ライフスタイルの暮らしを希望する人を呼び込むための方策を検討していく必要があるのではないか。

### 自然と共生した地域づくり（地域）

高度な都市環境と豊かな自然環境が一体化した地域づくりに向けた理念(ビジョン)を整理する。

街づくりの主体である市町と理念(ビジョン)の共有化を図り、市町の街づくりへの反映を促す。

### 「近接性」の魅力向上と情報発信（地域・農林）

「都市と自然の近接性」の魅力強化に向けた取組を市町と連携して進めるとともに、積極的に情報発信する。

#### 【魅力向上に向けた取組例】

都市と農業生産地の近接性を活用し、都市において生産者と消費者を直接結びつけ、多彩な交流を生む場づくりとして、マルシェを設置する。

古民家を再生などにより事業や居住の拠点となる施設を確保するとともに、借り手・貸し手が安心して賃貸できる仕組みづくりなど、地域の受け入れ体制を構築する。

#### 【情報発信】

「広島型ライフスタイル」の定着、普及を図る。

#### 広島型ライフスタイルのイメージ

- ・都市で生活しながら、平日も休日も、都心の多様な都市機能と、身近な自然(癒しの環境, アクティビティ施設等)を、1日のうちで楽しめる。
- ・豊かな自然の中で、海, 川, 山, 農地等を活かした生活をしながら、都市の便益も享受できる。

### 定住のためのコンシェルジュ機能の強化（地域）

TAUに、本県への定住のためのコンシェルジュ機能を有した一元的な総合窓口を設置し、大都市圏から本県への定住に係る橋渡し機能を強化する。(ホームページによる情報発信, 各企業の人事担当課等との情報交換, 各市町の定住担当窓口との連携等)

各市町において、移住者が希望する田舎暮らしをするために、借り手貸し手が安心して家屋や農地を賃貸借できるシステムなど、受入体制の構築を行う。

### 3. 魅力的な都市空間づくり

#### 背景・課題

中四国地方の中で、最も高次都市機能が集積している広島都市圏の更なる魅力向上に向け、広島市と連携して、魅力的な都市空間づくりを検討している。

都市機能がある程度充足している状況においては、高い質感を持つ空間であることが、生活の満足度を高め、都市の高付加価値化に繋がることから、歩いて楽しく美しい都市空間や賑わいの創出など、魅力的な空間を形成する必要がある。

広島が持つ自然やふるさとの豊かさをアピールするため、地域資源(海, 川, 山, 農地等)を新たな感性により活用した芸術祭を開催するなど、魅力的な空間を形成する必要がある。



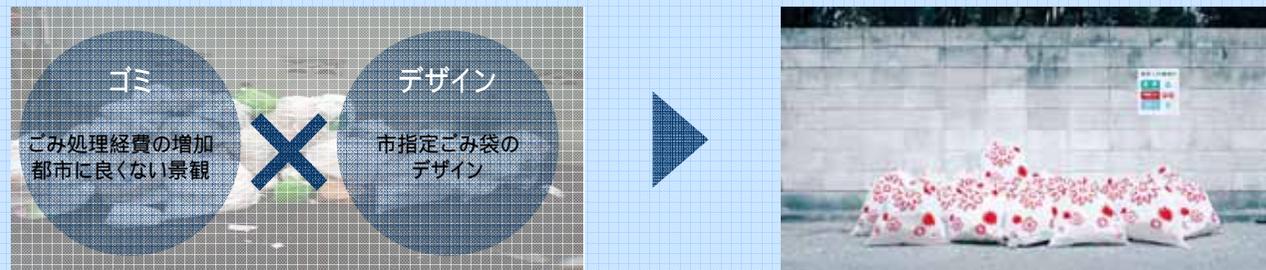
魅力的な発表(活躍)の場の提供と、国際的知名度を活かした世界に情報発信する仕組みの構築により、価値を創造する人材を惹きつけることができるのではないかと。

また、こうした取組を重ねることによって、生活やビジネスを刺激する空間の形成を図り、創造的な都市・地域イメージを構築することができるのではないかと。

## 取組イメージ

### 公共物のデザイン化による質の高い空間の創出（地域・土木）

公共物等（公共土木施設物，案内板，公用車，電柱，公共用ゴミ袋等）について，公募等により対象物を選定し，定期的にデザイナーやクリエイターの発表の場として活用するための，市町等と共同した仕組みを構築するとともに，選定された対象物をひろしまライフの一部として生活に取り込むことにより，こうしたデザイン施策を，来訪者を媒体として国内外にPRする。



#### 【参考事例】

ソウル市は，デザインをキーワードに掲げた政策を推進し，2010年世界デザイン首都に選定された。

公共空間や公共建築などのソウル・デザイン・ガイドラインを策定し，これに関連して，案内板，キオスク，タクシー，バス，商業広告などのデザインの統一化が行われた。

## 取組イメージ

### 公共空間や農地等を活用した芸術祭の開催（地域）

クリエイターやアーティストなどの表現作品を募集し、国内外から注目の集まる「8月6日」を中心に、平和大通りや都心の川辺空間などの品質の高い公共空間に展示する。

（参考）おおさかカンヴァス推進事業

公共空間とアートのコラボレーションによって、都市や地域の新たな魅力を発見することと、アーティストがアイデアと想いを実現できる機会を得ることを目的として、大阪のまち全体をアーティストの発表の場として「カンヴァス」に見立て、大阪の新たな都市魅力を創造・発信する。

広島版「大地の芸術祭」を開催し、国際的知名度を活かした「海外有名アーティスト作品の誘致・設置」を行うほか、国内の新進気鋭のアーティストの作品展示・発表の場として活用し、「ヒロシマ」の名を冠した表彰制度の創設などにより、広島の自然とふるさとの豊かさを広く内外にアピールする。

（参考）大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ

越後妻有地域（新潟県十日市町・津南町）の里山を舞台に、3年に1度開催される世界最大規模の国際的芸術祭。アーティストと地域住民の協働により地域に内在する様々な価値を掘り起こし、その魅力を高め、世界に発信し、地域活性化に繋げる。

芸術祭の開催等を通じ、広島の魅力に惹かれたアーティストの移住など、地域にクリエイティブな人材を呼び込むための取組を行う。

## 「魅力ある建築物創造事業」の取組拡充（土木）

協定締結団体やNPO団体との協働により、有名建築家を交えたシンポジウムや魅力ある公共建築物等の説明見学会を開催する。

（参考） 魅力ある建築物創造事業

魅力ある公共建築物を創造する仕組みやクリエイティブな人材の誘引や育成などを通して、広島発の魅力ある建築物が持続的に創造されることで、本県のブランドイメージの向上を図る。

区 分	内 容
魅力ある公共建築物を創造する仕組みの構築	広島型建築プロポーザル方式の確立・実施
	広島型建築プロポーザル方式を市町へ普及
	県の取組に関する積極的な情報提供（県HP等）
民間建築物への波及	クリエイティブな人材の育成 ・小規模な公共施設（トイレなど）に係る学生コンペの実施 ・大学との連携によるインターンシップ制度
	民間建築物を対象とした表彰制度
	県内在住建築家が受賞・入賞した作品の県HPなどの紹介

## ハイセンスな飲食店(カフェ, レストラン)の誘致（地域）

優遇措置や道路規制、深夜営業などの規制緩和を行うことにより、多様な人材を呼び寄せ、滞留するような、カフェ・レストランを誘致する。

### 4. 交流の場, 人材ネットワーク

#### 背景・課題

新たな価値は, 人々が持つ様々なアイデアやスキルが組み合わさって創造される。

このため, 多様な人材が交流し, 知的刺激を受け, 異分野の知識・技術・ノウハウを共有し, 新たな発想が生まれる「場」は, 「新たな価値」の創造に重要な役割を果たす。

デザインやIT関連のクリエイター等は, 個人や小規模な組織で業務を行うことが多いが, 現在, 都市部においては, それらの人材の新たな価値の創造に繋がる交流が促進されにくい環境となっている。

都市部以外の地域においては, 新たな価値や大きな変革を生み出す人材の多様性にも限りがあるため, 地域に存在している資源(海, 川, 山, 農地等)を活かしきれていない。



イノベーションの原動力となる多様な人材の交流を促すクリエイティブな場や情報発信機能, 人材のネットワーク化などの仕組みの構築や外部人材を誘致・獲得し, 地域内人材との交流を促すことにより, 新たな価値の創造が促進されるのではないか。

## 取組イメージ

### 多様な人材の交流促進環境の創出（地域）

一定レベルの交流会のレベルアップ・育成や活動の活性化に係る支援を行う。  
（信頼性の付与，周知の促進，会場確保の支援，交流成果の発信・共有の支援）

交流会の事例： DESIGNNIGHT (デザインナイト) , CSS Nite in Hiroshima)

人材データベースを構築し，問題意識を有する人材の交流を活発化させるネットワークを構築する。

こうした取組を更に進め，新たな価値の創造を促進するため，Web，映像，プロダクト等のクリエイターと行政などの連携組織を設立する。



金沢のクリエイターを中心に集めた，金沢市運営のポータルサイト。  
クリエイターがプロフィールや仕事の実績，作品などを発信できる場を作り，新たな出会いや交流，仕事を生むきっかけになることを目指している。



Webページ

### 仙台クリエイティブ・クラスター・コンソーシアム

クリエイターやクリエイティブ企業のサポートを行い，仙台にクリエイティブ産業のクラスターを形成することや都市・社会の課題をクリエイティブ・アプローチにより解決することを目的として活動している産学官の連携組織

- 〔活動内容〕
- ・クリエイター、クリエイティブ企業及び他産業等のネットワーク形成
  - ・クリエイティブ活動に関するプロジェクトの育成
  - ・クリエイティブ活動の情報発信

Sendai  
Creative  
Cluster  
Consortium

仙台クリエイティブ・クラスター・コンソーシアム

### 5. 実践の場

#### 背景・課題

アイデアの実現可能性やブラッシュアップを継続的に行う場が少ない。

潜在的イノベーション人材にとって、教育機関等での基礎力を踏まえて、実戦で役立つレベルの知識・技術を身に付ける必要があるが、積極的に実務経験機会を提供してくれる企業は少ない。

新しいビジネスモデルの検証を行うことのできる場が少ない。



アイデアの実現可能性の「検証・指導」を受けることのできる実践の場が必要ではないか。

起業を志す人材(デザイン, IT分野など)が起業のための知識・ノウハウを得られるような実践の場が必要ではないか。

## 取組イメージ

### イノベーションに繋がる起業に対する支援（地域）

- イノベーションの原動力となる多様な人材の集積するために、新しいアイデアを基に起業を目指す潜在的イノベーション人材に対して、その人材の持つ様々なアイデアの実現可能性の検証やブラッシュアップを行うとともに、実践的な知識・ノウハウを得られる場など、起業に向けた総合的な支援の仕組みを構築する。

